

# R3年度地域課題WG 中間報告書

提出日 令和6年3月2日 部会名・高齢化問題ワーキンググループ

テーマ 高齢化問題（介護保険への移行や兼ね合い、GHでの通院介助のあり方ふくむ）

WG事務局 ケアマネ：二本、青木、浅井、赤澤

長野市：穂苺 運営委員：土井

会議開催日：7/10, 8/31, 9/26, 10/27, 11/24, 12/20, 2/28（全7回）

話し合った内容・得られた結果	次回のテーマ・新たな課題	今後の方向性
<p>・昨年度は課題の整理、ワーキンググループメンバーの選定を行い、2年目の今年度は課題を通院介助に関する移動支援に絞って取り組んだ。新たに、当事者の意見を聞くために当事者部会、また、福祉有償運送や、通院介助など移動支援に関わりがある、地域包括ケア推進課、おたすけ・ぴあっと、ほっとらいふステーションをメンバーに加え、それぞれの課題について深め、検討した。</p> <p>介護事業所、障害福祉事業所、タクシー会社など、移送に関して全般的に担い手不足、人手不足が深刻という現状。原因としては、賃金の低さ、支給量算定のし難さや使いにくさ、給付額の少なさ等が挙げられるが、人口減少（中山間地域に限らず、長野県全体の課題でもある）はさらに進むと考えられるため、オンラインの活用など病院へ行かなくても済む方法や地域住民の協力（助け合い）なども必須となってくることが見えてきた。</p> <p>（詳細は別紙）</p>	<p>来年度は今年度見えてきた一つ一つの課題（別紙）について具体的な提案、要望の形にしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報システムを広げるしくみ</li> <li>○ 通院等介助サービス内容の現状の見直し・評価（提案）</li> <li>○ 通院しなくてよい方法の検討</li> <li>○ 距離が遠い方へのサービス報酬単価について</li> <li>○ その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 継続</li> <li><input type="checkbox"/> 施策化</li> <li><input type="checkbox"/> 再WG化</li> <li><input type="checkbox"/> 終結</li> </ul>